

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 臍帯血移植における急性 GVHD 予防においてメソトレキセート投与量が移植後の経過に与える影響：後方視的コホート研究</p> <p>研究の対象 2006年2月から2018年9月までに当院または浜松医療センターで臍帯血移植を受けられた方</p> <p>研究の目的 同種移植では免疫反応を抑えるために免疫抑制剤を使用していますが、免疫抑制剤として使用しているメソトレキセートの最適な投与量はまだ確立していません。この研究では、メソトレキセートの至適投与量を検討することを目的としています。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2025年8月</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、臍帯血の情報、副作用等の発生状況、等
利用する者の範囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 浜松医科大学血液内科 小野孝明 浜松医療センター血液内科 内藤健助
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学血液内科 小野孝明

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の利用 又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：血液内科 担当者：安達美和 TEL：053-435-2267 FAX：053-434-2910 E-mail：m.adachi@hama-med.ac.jp</p>